

会 議 録

会議の名称	令和5年度第1回まち・ひと・しごと創生懇談会
開催日時	令和6年1月24日(水) 午前・午後10時00分から 午前・午後11時30分まで
開催場所	旧本庄商業銀行煉瓦倉庫 2F:多目的ホール
出席者	山下部副市長 (委員) 富田 雅寿委員、鳥羽 孝夫委員、石井 勝之委員、 須田 修二委員、大藤 玲子委員、高橋 義揚委員、 須永 秀和委員、江原 貞治委員、中 秀幸委員、 稲継 裕昭委員、中山 義治委員、岡村 和美委員 堀越 鉄也委員、小山 和彦委員、菊地 一生委員、 (事務局) 駒澤総務部長、早野市民生活部長、山田福祉部長、 金井保健部長、落合経済環境部長、 佐藤都市整備部長、笠原教育委員会事務局長、 境野議会事務局長、佐藤上下水道部長 企画課:橋本課長、日野課長補佐、金澤主任、 西澤主事 情報システム課:森課長
欠席者	田邊 晶子委員、間庭 英雄委員、櫻井 康弘委員、 小林 由美委員、飯野 昌彦委員、鈴木 和喜委員、 海澤 和弥委員、新穂 博委員、戸谷 清一委員 内田企画財政部長
議題 (次第)	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. あいさつ 4. 議事 (1) 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証等 について (2) 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂につい て 5. 閉会

配 付 資 料	<p>令和5年度 第1回まち・ひと・しごと創生懇談会次第 令和5年度 本庄市まち・ひと・しごと創生懇談会委員名簿 【資料1】 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証等について 【資料2】 変更箇所の概要 【参考】【R5改訂案】 (本冊)本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略 【参考資料】 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略 関連統計資料</p>
その他特記事項	
主 管 課	企画財政部企画課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
1. 開会	
事務局	ただいまより、令和5年度第1回本庄市まち・ひと・しごと創生懇談会を開催させていただきます。
2. 委嘱状の交付 山下部副市長より交付	
3. あいさつ	
山下部副市長	<p>改めまして、皆様こんにちは。</p> <p>本庄市副市長の山下部でございます。先ほど、司会からもお話がございましたとおり、本来であれば、吉田市長がこの場にお邪魔させていただきますまして、御挨拶申し上げるところでございますけれども、所用がございまして、どうしても出席できないという事で、私が代理で出席させていただいております。どうか御容赦くださいますようお願いいたします。</p> <p>本日は御多用のなか、まち・ひと・しごと創生懇談会にお集まりいただきまして、お礼申し上げます。</p> <p>本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略、以下「総合戦略」と呼ばさせていただきますが、この総合戦略は、少子高齢化、人口減少社会に対応し、将来にわたって活力ある社会を実現するため、人口減少の克服と地方創生に重点を置く計画として策定するものです。</p> <p>現行の総合戦略では、平成28年3月に作成した前総合戦略の方向性を維持しつつ、各種の施策・事業を展開して参りましたが、令和4年度末をもって計画期間が終了いたします。</p> <p>本日は、令和3年度に実施しました各種の施策の効果検証を踏ま</p>

	<p>えまして、令和5年度から5年間を計画期間とする次期総合戦略の素案について、委員の皆様にお示しさせていただきます。</p> <p>国では、人口減少克服に向けた新たな考え方や、デジタルによる地方創生を掲げてきているところでございます。また、本市では、市の最上位計画であります総合振興計画の策定を、同時期に予定しております。</p> <p>こうした上位計画との整合性も図りながら、新たな総合戦略を策定していくわけでございますが、委員の皆様におかれましては、それぞれの立場から専門的な知見を賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>以上、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。</p>
稲継座長	<p>改めまして、稲継でございます。どうぞよろしくお願いいたします。これまでも、委員の皆様方から非常に活発な御意見をいただいた事、私も心強く思っております。</p> <p>地方創生の取り組みとは、市役所だけでは成し遂げる事ができない事で、地域の方々や各種団体の方々の協力があってこそ、地方創生や地域のガバナンスが高められていくものだと思います。もちろん市役所も重要でございます、皆様の御活躍に基づく各アイデア等を市役所に伝えることで、それらを地方創生等につなげる役割を担っております。したがって、本日も委員の皆様方に是非とも活発な御意見をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、議事に入らせていただきます。ここからの議事進行は稲継座長にお願いしたいと思います。それでは、稲継座長よろしくお願いいたします。</p>
<p>6. 議事</p> <p>(1) 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証等について</p> <p>(2) 本庄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について</p>	
稲継座長	<p>それでは、進行させていただきます。資料1～2・参考資料について、事務局より御説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1～2・参考資料に基づき説明</p>
稲継座長	<p>ただいま事務局より資料の説明がありましたが、資料1は報告事項のため、資料2及び参考資料について御意見や御質問はございますか。</p>
鳥羽委員	<p>最近、改めて感じる事ですが、本庄市に住んでよかったと感じています。昨年度、私は本庄市総合振興計画後期基本計画の審議会委員でもあったので、総合戦略とのつながりがわかります。</p>

	<p>昨日、自治会の先進事例を紹介する機会がありました。</p> <p>1つはDXの先進事例の紹介があり、使いづらいという声がある一方、使っていかなければならない現状を知りました。</p> <p>自治会長に対する資料も大量の紙媒体が送付されている現状です。ペーパーレス化など工夫する手段を今後お願いしたいと思えます。</p> <p>総合戦略について、もう少し防災に触れてもらっても良いのではないかと思います。DXを使って災害時等に住民や高齢者に向けてお知らせするような、デジタルは使いやすく身近なものだとアピールしていくことも大事ではないかと思います。</p> <p>深谷市の自動運転の紹介があったが、本庄早稲田駅と本庄駅の間をつないでも良いのではないかと、具体的に進めていくには市民に丁寧に教えていくことが大事だと思いました。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございました。</p> <p>防災のDX、高齢者等に対するDX、自動運転について御意見がありました。事務局より説明をお願いします。</p>
市民生活部長	<p>防災のDXについて、御説明申し上げます。</p> <p>現在、本庄市地域防災計画の改定を進めているところでございます。そこで本市におきましても、DXを活用した防災対策等について、できる事から今後取り入れていこうと検討しています。</p>
福祉部長	<p>高齢者等に対するDXについて、御説明申し上げます。</p> <p>コロナ禍で高齢者向けタブレット教室を実施しており、特にコミュニケーションを取りやすくするアプリや初歩的な操作方法を中心に教えることで普段からタブレット端末等を身近に活用していただけるよう取り組んでいます。今後もより多くの方々に参加していただけるよう体制を整備していきたいと思えますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。</p>
都市整備部長	<p>自動運転について、御説明申し上げます。</p> <p>本市の公共交通の取り組みとして、AIやWeb予約を活用した新システムを導入することで、皆さまの利便性向上とデジタル化を推進するものとなります。運用開始は令和7年度を予定しております。</p> <p>なお、自動運転については、次のステップとして考えております。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございました。</p> <p>私からも学生の政策提言を申し上げます。6年前に実施した際、自動運転の提言がございました。当時は最先端技術のため、実証実験も開始されたばかりの状況で、自動運転に対し懐疑的な捉え方が多かったことを覚えています。あらためて学生の視点は非常に興味深いものだと感じます。</p>

	<p>今は、様々な地域で自動運転が実施されており、茨城県境町では自治体が自動運転バスを公道で定常運行する国内初の事例となっています。</p> <p>その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。</p>
岡村委員	<p>教育に関して、少子化で人口減少の中、特別支援を要する発達障害を抱える子どもが年々増加傾向にあり、全国的な問題となっています。子どもはもちろん子育て支援や安全安心なまちづくりを推進する本庄市としても、未来をつくる子ども達を大切にすることは非常に重要だと考えています。教育に関する今後の方向性等を伺いたいと思います。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、説明をお願いします。</p>
教育委員会事務局長	<p>御指摘のとおり、本市といたしましても特別支援を要する発達障害を抱える子どもが年々増加傾向にあり、教育現場におかれましても大変な状況である事と十分承知しております。</p> <p>日々そのような情報がある中で、教育委員会でも対応等を検討しており、各学校において特別支援学級の教室を用意する事も間に合わない状況でございますが、非常に重要な事と認識しておりますので、今後も適切に対応していきたいと思っております。</p>
稲継座長	<p>その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。</p>
中山委員	<p>本校は今年度統合により新たに開校しました。その中で、コミュニティスクール（学校運営協議会制度）を導入する事で、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組み、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めています。子ども達にも様々な課題意識を持ちながら学習に活かしています。</p> <p>具体的には、早稲田大学 BAM 部（地方創生・農業ボランティアサークル）と協力させていただきながら、地域課題の解決等に取り組んでいます。子ども達にとって地域の課題が最大の教材であると考えておりますので、最終的には地域愛へとつながってほしいという思いもあります。本庄市の総合戦略とも密接に関連してくる活動と考えています。</p> <p>本校は農業や工業関係の学校でもありますので、スマート農業、AI や自動運転等の ICT を積極的に学習の中に取り入れていきたいと考えています。教員が一方的に教える学習は減らし、子ども達が主体的となって学ぶ学習を増やしていこうと取り組んでいますので、本庄市や各委員の皆さまにも御協力いただきたいと思っております。今後よろしくお願いたします。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございました。</p>

	<p>私も学生が主体的に学ぶ講義を志しておりますので、非常に共感しています。</p> <p>その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。</p>
大藤委員	<p>以前、台風による避難の際、自分で動く事も大変な高齢者が避難所にたどり着いた時にはすでに満員であったと聞いています。災害時要支援者等の方々を地域としてどのように救っていくか課題に思います。</p> <p>もう1点、子ども食堂に取り組んでいますが、児玉高校やJAから野菜をいただいております、地域連携が非常に感謝しています。子ども達も地域の高校生や農家の方々が作ってくれた野菜を活用している事を話すと目を輝かせて食べてくれるので、とても素敵な地域連携ができていると思います。</p> <p>児童養護施設の子ども達も地元野菜を食べた思い出を大切に思ってくれていて、農業に興味を持つ子ども達もたくさんいます。その中で本庄市に愛着が湧き、今後も本庄市に住み続けたいと思ひ、住み続けてくれている施設出身者もいますので、引き続きつながりを持ち、できる事から支援していきたいと思っています。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございました。</p> <p>その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。</p>
中委員	<p>農業の現場は家族労働の現状が多いなかで雇用が課題です。家族経営は年間の常時雇用が困難と言われてはいますが、デイワークスがアプリで出来るようになってきているので、活用に向けて研究を始めています。</p> <p>また、外国人の技能実習生も活用した経緯がありますので、様々な手法を使って農業生産性を上げていきたいと思っています。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございました。デイワークスにおけるアプリ活用の話も出ましたが、事務局においても結婚支援におけるデジタルの活用の説明があったと思います。今後は、より一層仕事や結婚等の様々な場面でデジタルの活用の仕方があると思ひました。</p> <p>その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。</p>
岡村委員	<p>学校と地域をつなぐことを大事にしています。具体的には、本庄市の農政課に農業のすばらしさを教えてもらい、農業従事者を育成するため、来年度から3年生を対象に出前授業を予定しています。</p> <p>また、商工会議所とタイアップし、まちなかに子ども達の絵を飾る事でまちを華やかにする事を目的としたまちなか美術館という取り組みを実施しているところです。この取り組みは店主達に大変好評です。その他にも、早稲田大学本庄高等学院による環境学習や本庄高等学校の陸上部における南小学校のマラソン大会の支援、本</p>

	<p>庄第一高等学校のチアリーディング部や書道部における芸術鑑賞会等の地域の子ども同士が交流する機会を多く設けていただき、とても良い事だと思っています。教育が地域につながることは地方創生に大きく寄与すると思いますので、引き続き、学校にも声をかけてほしいと思います。よろしくお願ひいたします。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございました。 その他に御意見等ある方はいらっしゃいますか。</p>
須永委員	<p>ただいまお話のありました子どものつながりがまちなかを活性化することは私もとても良い事だと思っています。事業者における課題は従事者の高齢化、担い手不足です。この課題改善には、市の協力も必要不可欠と考えていますので、事務局に今後の方向性等を伺いたしたいと思います。 また、移住・定住の動きも伺いたしたいと思います。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございました。 それでは、事務局より説明をお願いします。</p>
経済環境部長	<p>事業者における従事者の高齢化、担い手不足の課題改善について、御説明申し上げます。 本庄市の商店街や農業者におきましても、高齢化が進んでおり担い手不足等の課題も把握しています。よって、課題を改善すべく商工観光課を中心に NEXT 商店街プロジェクト等の空き店舗ゼロを目指した施策に取り組んでいます。 また、新たな創業者支援にも取り組んでおり、商店街に新たな人材が来る事で、地域の活性化につなげていきたいと考えています。農業につきましても、先ほどのお話にもありました小学生向けの出前授業等をとおして、子ども達に農業に関心を持っていただき、後継者等につながる機会となれば幸いに存じます。</p>
企画課長	<p>移住・定住の動きについて、御説明申し上げます。 移住・定住を促進するために、まちの魅力の向上とそれをアピールすることが大切と考えており、広報課でシティプロモーション計画の策定に取り組んでいます。今後も、より一層本市の魅力を PR していきたいと思っています。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございました。時間にも限りがございますので、最後になるかと思っています。 最後に御意見等ある方はいらっしゃいますか。</p>
富田委員	<p>本庄市には総合振興計画、行政改革大綱等の素晴らしい計画がたくさんあります。このまち・ひと・しごと創生総合戦略についても、より一層本庄市の魅力やインパクトを上げたものを出してほしいと思います。</p>

	<p>まだまだ様々な分野に魅力や可能性があると思いますので、「本庄市は〇〇のまちだ！」ということ掲げてもらいたいと思います。</p>
稲継座長	<p>ありがとうございます。 非常に総括的で貴重な御意見ありがとうございました。 事務局から説明いただいた内容で概ね妥当という事で、その他御意見等ある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">＜委員御意見等なし＞</p> <p>ないようですので、以上で議事を終了とさせていただきます、座長の席を降ろさせていただきます。議事進行への御協力と貴重な御意見等に感謝申し上げます。</p>
事務局	<p>皆さま、貴重な御意見等を大変ありがとうございました。 また、座長を務めていただきました稲継委員、大変ありがとうございました。</p>
6. 閉会	
事務局	<p>以上をもちまして、本日の議事はすべて終了いたしました。長時間に渡り貴重な御意見をいただきまして誠にありがとうございました。令和5年度第1回まち・ひと・しごと創生懇談会を閉会いたします。</p>